

上小だより

上野原市立上野原小学校
発行日 令和2年7月28日
発行者 校長 大場 卓
TEL 0554-62-3104



1学期を無事に終えることができそうです…

コロナウイルスに関しては、依然として厳しい状況が続いています。未だかつて無いことの連続に、子どもたちは戸惑いながらも、もうすぐ1学期の最終日を迎えようとしています。本年度は、昨年度末からの感染拡大防止措置により、長期間休業が続きました。この間、保護者や地域みなさんにもお力を貸していただきながら、子どもたちががんばってきたと思います。我々教職員も、休業中の子どもたちの安全・安心確保のために、情報提供や学習保障などに取り組んできました。また、子どもたちを迎えるための準備を続け、5月末には分散登校、6月からは学校を再開することができました。登下校の際は、たくさんの方たちが子どもたちの見守り続けてくださっています。本当にありがたいと思っています。再開してからは、地域みなさんが、子どもたちのために様々な活動を支援してくださっています。本年度は7月末までが1学期となり、例年に無い短い夏休みとなりますが、2学期からもがんばっていけるよう、それぞれリフレッシュできることを願っています。



▲島崎横町の横断歩道の様子



▲国道20号の信号の様子



▲明誠高校下の横断歩道の様子



▲警察の方も見回ってくださっています

たくさんの方たちが子どもたちを支えてくださっています…

6年生が北都留森林組合の方たちに来ていただいて、里山の環境について学びました。豊かな森を育てる意義や苦勞などについて写真を見ながら教えていただきました。地球環境や山を取り巻く環境の変化により、鹿が増えすぎて、山の砂漠化が起こっているというお話も聞きました。環境を守っていくために自分たちがすべきことについても考えるきっかけになりました。



学校林、八重山について…

3年生の総合的な学習の時間の取組の中で、ゆずりはら自然の里の中込所長さんが、八重山についていろいろ教えてくださいました。八重山の自然のことや学校のために山を寄付してくれた水越八重さんの思いなどを聞いて、子どもたちも様々な感想を持っていました。学校がたくさんの方たちの地域の方たちに支えていただいていることを感じ取ることができたようです。

安心・安全な野菜作りについて…

3年生は毎年社会科の学習の中で、地元の農家の方にお話を聞いています。みんなが安心して食べられる野菜を作るために、様々な苦勞をされていることを知りました。地域の農家の方が心を込めて作ってくださったほうれん草などは、子どもたちが食べている給食でも使われているそうです。



1.2年生が読み聞かせをしていただきました…



毎年たんぼぼの会のみなさんが上野原小学校に来てくださって、読み聞かせをしてくださっています。今年はコロナウイルスの影響でなかなか実施することができませんでしたが、間隔を広くとったり、読んでくださる方たちがフェイスシールドを付けたりと、様々な対策を講じていただきながら実施することができました。子どもたちが楽しい時間を過ごすことができてよかったです。ありがとうございました。

夏季休業中も子どもたちの安心・安全のために力を貸してください！